



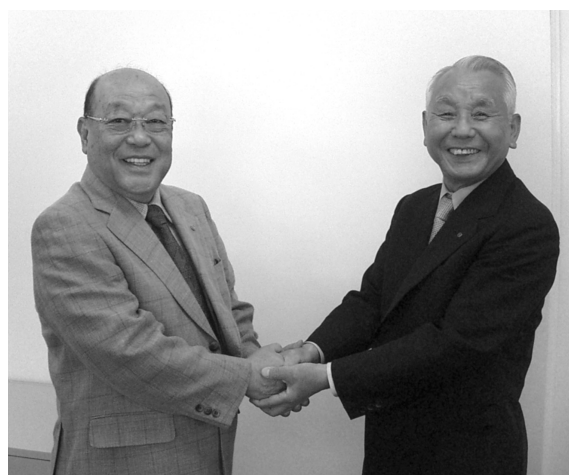
国際ロータリー第2660地区

ガバナー 新谷 秀一

岩田先生が、ガバナーの重責を大成功裡に終えられましたことを、心よりお喜び申し上げますとともに、大変ご苦勞様でしたとねぎらい申し上げます。

ウィリアムB.ボイドRI会長のテーマである「Lead The Way: 率先しよう」のテーマのもと、「ニーズを見極め、誠実な協力、ひたむきな努力」を行動指針とされ、近年、RIの地区組織の効率化が重要とのご認識の下に、DLP・CLPの推進のためにも積極的にご活躍をいただきました。DLPは、2002年に全ての地区が採用しましたが、当地区も十分に機能しているとは言いがたい状況であることから、DLP検討委員会を立ち上げ、数次に及ぶ集中的な討議の上、ガバナー月信2007年1月号より3月号に発表されました運用方針を確立されました。

また、CLPについても、2006年12月の地区大会において、大会決議第5号CLPの導入を推進することを決議され、DLP・CLPともに、本年度からの運用と推進のための道筋をつけていただきました。またこの計画は、前年度を方針決定年度とし、本年度を導入年度、次年度を定着年度の3ヶ年継続活動となりましたことも、岩田ガバナーの卓越したご識見によるものと存じております。



なお、折に触れガバナーとしての心構えや、地区の改善の必要性をご教示いただきましたことに、心よりお礼申し上げます。

今後はパスト・ガバナーとして豊富なご経験と高い学識を生かされ、地区発展のために一層のご支援をいただきますようお願い申し上げます。

ご夫妻の、今後ますますのご健勝ご多幸をお祈りいたし、お礼の言葉といたします。